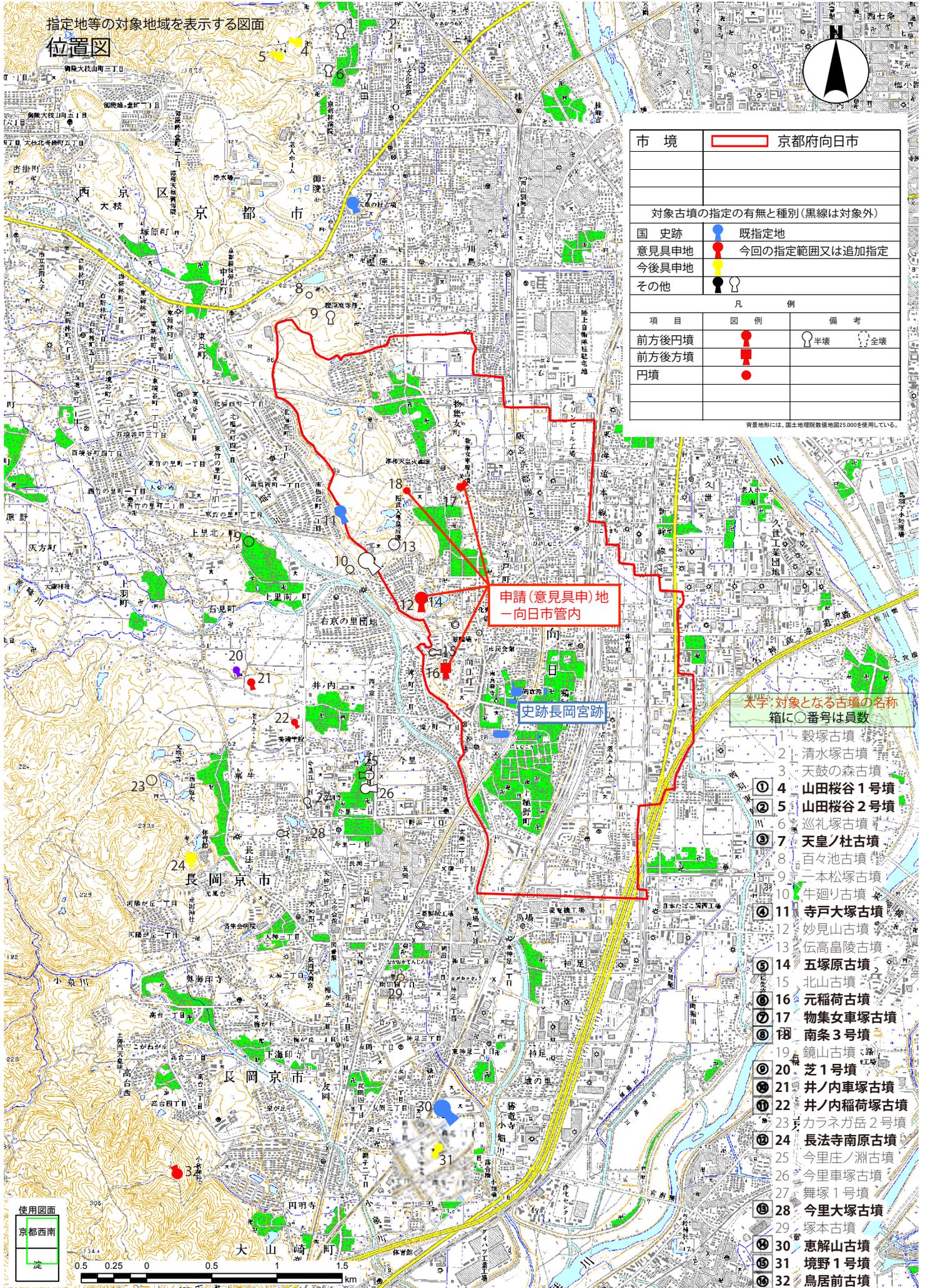


報告資料2

<p>名 称</p>	<p>むこうきゅうりょうこふんぐんせきしてい 向日丘陵古墳群の史跡指定に向けて (史跡指定に係る意見具申について)</p>																										
<p>場 所</p>	<p>向日市向日町北山65番5ほか</p>																										
<p>説 明 等</p>	<p>(1) 史跡について 文化遺産保護制度の体系における「史跡」とは、文化財の種類の一つである記念物のなかで、貝塚、古墳、都城跡、城跡、旧宅その他の遺跡に該当するものの中から、歴史上または学術上価値が高いと認められ保護が必要なものについて、国が指定を行ったものである。 平成27年3月10日に史跡に指定された寺戸大塚古墳に続き、この度、向日丘陵上など所在する古墳4基を史跡指定を受けるべく文部科学大臣に意見具申（申請）をしています。</p> <p>(2) 概要等 ① 名 称 (仮称) 乙訓古墳群 ○ 名称は国文化審議会において決定 ○ 桂川右岸で、北から京都市、向日市、長岡京市、大山崎町域の16基の古墳を乙訓古墳群として一団で史跡指定を受ける計画です。 ○ この16基のうち、本市、向日丘陵に所在する古墳群は、既指定の寺戸大塚古墳を含め5基であります。 ② 指 定 等 平成27年11月中～下旬に開催される国の文化審議会において審議される予定 ③ 目 的 桂川右岸（西岸）に所在する16基の古墳をまとめて群として史跡に指定し、保存整備し活用に供する。（松尾大社以南～小倉神社以北に残る古墳）</p> <p>(3) 対象古墳一覧表</p> <table border="1" data-bbox="284 967 1500 1303"> <thead> <tr> <th></th> <th>名称</th> <th>員数</th> <th>構造形式</th> <th>年代</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①</td> <td>てらどおつかこふん 寺戸大塚古墳</td> <td rowspan="5">1</td> <td>全長約9.8m、前方後円墳、寺戸町芝山、京都市域にも所在 既史跡指定地</td> <td>古墳時代前期</td> </tr> <tr> <td>②</td> <td>もといなこふん 元稲荷古墳</td> <td>全長約9.4m、前方後方墳、向日町北山、勝山公園ほか</td> <td>古墳時代前期</td> </tr> <tr> <td>③</td> <td>いつかほらこふん 五塚原古墳</td> <td>全長約9.2m、前方後円墳、寺戸町芝山、はり湖山 山頂</td> <td>古墳時代前期</td> </tr> <tr> <td>④</td> <td>なんじょうこふん 南条古墳</td> <td>直径約2.3m、円墳、物集女町南条、旧南条3号墳</td> <td>古墳時代中期</td> </tr> <tr> <td>⑤</td> <td>もずめくるまづかこふん 物集女車塚古墳</td> <td>全長約4.5m、前方後方墳、物集女町南条、車塚緑地</td> <td>古墳時代後期</td> </tr> </tbody> </table> <p>(4) 史跡指定の方法 ① 該当地域で既に史跡指定を受けている古墳 天皇の杜古墳（てんのうのもりこふん） 京都市 寺戸大塚古墳（てらどおつかこふん） 向日市・京都市 恵解山古墳（いげのやまこふん） 長岡京市 の3基の古墳を取りまとめ、「乙訓古墳群」に名称を変更。 ※ 各古墳の名称は、「乙訓古墳群」の下で呼称。 ② 「乙訓古墳群」に新たに13基の古墳を地域追加指定（うち、本市4基） ※ 文化庁の了解が得られた古墳から随時に申請 平成27.29年度の2回で実施予定</p> <p>(5) 政策を推進していく上での効果について 向日丘陵上の古墳の史跡指定は、平野部の史跡長岡宮跡と合わせ、向日神社や文化資料館と連結することにより、市内の歴史・文化遺産をめぐる回廊として、市民のの文化的意識向上に資するとともに、地域の核としてまちづくりや文化観光等に役立つことが期待されます。</p> <p>(5) 今後の施策展開の方向性 史跡指定後、古墳群全体の保全計画里作成、個々の古墳の保全計画の作成</p>		名称	員数	構造形式	年代	①	てらどおつかこふん 寺戸大塚古墳	1	全長約9.8m、前方後円墳、寺戸町芝山、京都市域にも所在 既史跡指定地	古墳時代前期	②	もといなこふん 元稲荷古墳	全長約9.4m、前方後方墳、向日町北山、勝山公園ほか	古墳時代前期	③	いつかほらこふん 五塚原古墳	全長約9.2m、前方後円墳、寺戸町芝山、はり湖山 山頂	古墳時代前期	④	なんじょうこふん 南条古墳	直径約2.3m、円墳、物集女町南条、旧南条3号墳	古墳時代中期	⑤	もずめくるまづかこふん 物集女車塚古墳	全長約4.5m、前方後方墳、物集女町南条、車塚緑地	古墳時代後期
	名称	員数	構造形式	年代																							
①	てらどおつかこふん 寺戸大塚古墳	1	全長約9.8m、前方後円墳、寺戸町芝山、京都市域にも所在 既史跡指定地	古墳時代前期																							
②	もといなこふん 元稲荷古墳		全長約9.4m、前方後方墳、向日町北山、勝山公園ほか	古墳時代前期																							
③	いつかほらこふん 五塚原古墳		全長約9.2m、前方後円墳、寺戸町芝山、はり湖山 山頂	古墳時代前期																							
④	なんじょうこふん 南条古墳		直径約2.3m、円墳、物集女町南条、旧南条3号墳	古墳時代中期																							
⑤	もずめくるまづかこふん 物集女車塚古墳		全長約4.5m、前方後方墳、物集女町南条、車塚緑地	古墳時代後期																							

指定地等の対象地域を表示する図面

位置図



市境		京都府向日市
対象古墳の指定の有無と種別(黒線は対象外)		
国史跡		既指定地
意見具申地		今回の指定範囲又は追加指定
今後具申地		
その他		
凡 例		
項目	図例	備考
前方後円墳		半環 全環
前方後方墳		
円墳		

背景地形には、国土地理院数値地図25,000を使用している。

太字:対象となる古墳の名称
箱に○番号は員数

- 1 穀塚古墳
- 2 清水塚古墳
- 3 天鼓の森古墳
- ① 4 山田桜谷1号墳
- ② 5 山田桜谷2号墳
- 6 巡礼塚古墳
- 7 天皇ノ杜古墳
- 8 百々池古墳
- 9 二本松塚古墳
- 10 牛廻り古墳
- ③ 11 寺戸大塚古墳
- 12 妙見山古墳
- 13 伝高島陵古墳
- ⑤ 14 五塚原古墳
- 15 北山古墳
- ⑥ 16 元稲荷古墳
- ⑦ 17 物集女車塚古墳
- ⑧ 18 南条3号墳
- 19 鏡山古墳
- ⑨ 20 芝1号墳
- ⑩ 21 井ノ内車塚古墳
- ⑪ 22 井ノ内稲荷塚古墳
- 23 カラネガ岳2号墳
- ⑫ 24 長法寺南原古墳
- 25 今里庄ノ淵古墳
- 26 今里車塚古墳
- 27 舞塚1号墳
- ⑬ 28 今里大塚古墳
- 29 塚本古墳
- ⑭ 30 恵解山古墳
- ⑮ 31 境野1号墳
- ⑯ 32 鳥居前古墳

使用図面
京都市西南

